

## 「あぐりんなかいち」リニューアルオープン



4月1日(土)、直売所「あぐりんなかいち」がリニューアルオープンしました。リニューアルを記念して、1日(土)と2日(日)の2日間に限定イベントや特売などが行われ、多くの人でにぎわいました。

リニューアルにあたって店内商品の陳列レイアウトを変更し、さらに店内を回りやすく、かつ様々な農産物や加工品などを見つけやすくなりました。また、管内産農産物を使ったスイーツやポタージュ、海産物加工品などの冷凍商品のラインナップが増えました。

リニューアル記念イベントでは、特価の秋田市産ホウレンソウ



大容量!  
特製エコバッグ  
販売中



ウや小松菜などが来場者の注目を集めました。大豆発酵食品「発酵そみファ」の試食販売や「あぐりんなかいち」限定のミニ屋台、栗スイーツのキッチンカーなどに足を止める姿も多く見られました。

これからも秋田のおいしいものが並ぶ楽しい直売所づくりを続けていきます。皆様のご来店をお待ちしています。

1 2 ……リニューアルして多くの人でにぎわう店内  
3 4 5 ……レイアウトが変わり新しい商品も並んでいます



## 吉田副組合長に農協特別功勞表彰

令和4年度の農協功勞表彰者がJA全中から発表され、当JAの吉田文勝副組合長がJAの発展に長年尽くした功績が認められ、特別功勞表彰者として表彰されました。全国の特別功勞表彰者は25人で、功勞表彰者には59人が選出されました。秋田県内では吉田副組合長の他に、JA秋田ふるさとの佐藤誠一組合長が功勞表彰を受けました。

JA全中の臨時総会で表彰式が行われ、吉田副組合長ら84人の長年にわたる農協運動やJAの運営、地域農業の振興への尽力が称えられました。

表彰状を受け取った吉田副組合長



## 5年産米の出荷契約を受付

3月中旬から令和5年産米の出荷契約や転作の取りまとめが、当JA支店や営農センターなどで行われました。

営農経済部の職員が生産者に今年産米の栽培品種や面積、出荷数量などを尋ね、カントリーエレベーターの利用申し込みやこだわり米の取り組み状況なども確認しながら、書類と実際の栽培計画に間違いがないように契約書類を受け付けました。

主食用米の需要動向や昨年産米の作況などの話題も上がり、生産者は今年産米の出荷計画の内容を確かめて契約を結びました。

5年産米の出荷契約を結ぶ生産者